

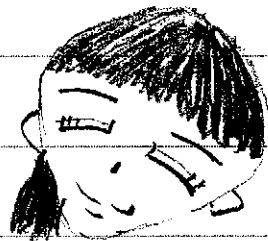


名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

実際の体験から、お話を聞いて、
とても悲しい気持ちになりました。
けれども、実際に体験したことのない
私たちには、本当の悲しみ、恐しさ
は、分かりません。分からない
けど、池田さんが体験した内容
は、とても深く伝わってきました。
私たちのように戦争を知ら
ない人にとって、このような授業
は、とても刺激は強いけども、
大切なことだと思いました。
私たちのために、こんな授業を
続けてくれてありがとうございます。
ました。これからも、頑張っ
てください。



今の自分たち



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

（ぼくは、今日はいじめて原爆のくわしい話をきいていろいろな物語や真実を知りました。ぼくは何回か原爆の話は聞いたことがあります。本当に原爆を体験した人の話は、テレビできくのとはちがって生々しく残酷で、じっさいには、体験したくない物でした。物語の中には、その体験した人の本当に見た悲惨な光景が頭一面に広がってその人のたいへんな気持ちなどが分かりました。また原爆についての知識などで始めて知ったことが色々ありました。たとえば原爆とう下の条件やその原爆をおとすにむかうためのB29火撃機、幾の名前エノラ・ゲイが大佐の母親の名前ということがはじめて分かりました。ぼくは、またこのような残酷な事が起こらないようにぼくは、ただ平和を願うばかりです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は爆弾を見たこともないので、あまり想像できませんでしたが、話を聞いたなら思っていたよりすごいことだなと思いました。池田義三さんが見た原爆の被害にあった人の舌を聞いたときは、人ってそんなことにもなってしまうんだなと思いました。皮ふがたれさかたり、肉が見えていたりする人がたくさんいると思うと信じられないです。それでも遺体をおんぶして気分が悪くなってもがんばれる義三さんはすごいと思います。それに17おくらいたと思うとまた信じられません。リトルボーイのことを聞いたとき太陽が落ちてきたようなことだと仮えたらとてもこわかったです。かけどをした人が手を前にたれさけながら歩いてる人形を見たとき義三さんが「きれいすぎる」と言ったことに私はとてもおどろきました。あの人形よりひどいんだなと思うと義三さんがすごくがんばったのがわかりました。話を聞いたあとは少し暗い気持ちになりましたが、きけたよかったです。もうこんなことはおこってほしくないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは「7000°の少年」を聞いてひがいにあつた入の気持ちも考えながら聞こうとしました。原爆先生(池田しんとく先生)が原子爆弾の音などを表しているとき、「ヒッカッ」と先生が大きな声で言ったときすごくびっくりしました。その時は本当はもとすごく大きい音だけどひがいにあつた入などの気持ちがすごく分かりました。また、熱線、衝撃波や放射線のことが知れて自分のためになれたのでよかったです。

これからは、自分の生きてる今は平和ですごくきちよつな時間だということを頭に入れて生活していきたいです。

ぼくたちのために教えてください。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆のことを色々教えていただき、ありがとうございました。今までも、原爆についてのテレビや本を見たり読んだりしたことはあるけれど、実際に話しを聞いたことは今回が初めてでした。原爆先生のお話は、被爆者の姿や声をとても上手に表現していて、少しこわかったです。また、アメリカ軍が原子爆弾の効果のある都市を議論して、広島におとしたことを知り、ショッキングでした。原爆がどれだけ残こくですごましい出来事であったのかをよく理解することができました。そして、原爆の悲しさや苦しさを日本だけでなく、世界にも広めていき、核兵器を持っている国をなくすべきだと思います。

今、私が生きている日本は平和だけれど、原爆のことを忘れずに、平和を願う気持ちを強く持ち続けたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生に授業をしてもらいました。難しい言葉などがあったけど私たちに分かりやすく教えてくれました。私たちは平和な時代に生まれたのでまだ戦争を体験していません。でもニュースや本などで見たことがありました。そして原爆先生のお父さんが実際に体験したことを話してもらってもっと戦争のことが分かりました。

私が一番心に残ったのは、先生のお父さんが書いた九日間の日記です。なぜなら、毎日ちがう試練がだされて、いやな試練でもしっかり乗り越えていたことがすごかったです。もし私だったら乗り越えられているか分かりません。これから生きていく上で何か起きるか分からないし戦争が起きるかも分かりません。今日、原爆先生が教しえてくださったことをここからの人生にいかしていきたいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、土曜日に原爆先生(池田真徳先生)が
広島で起きた原爆の恐しさや人類が起こした
戦争のひさんさについて習いました。元々、戦争は
やてはいけないことや、原爆の恐しさは知っていま
したけれど、こんなにわくありました。また、「まだ」し
のゲンに描かれていることよりも、もっとリアルな感
じの話だったので考えるだけでぞろとしました。直今まで戦
争は自分にとって何の関係もないことと思ていました。
しかし、ささいなことで起こってしまうこともあるので「関係
がない」と思いました。

ぼく達は本当にこんな平和な時代に産まれてきて育
っているのがすごく幸せだと思しました。

今回は休みの日なのに、関係わらず、ぼく達のために
開四小まで来てくださり、ありがとうございます。

ぼく達に教えてくれたことをぼく達の下の子の生徒
や後世に伝えていって、がんばってください。

今日は、本当に

ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、戦争の話は聞いたことがありましたが、戦争を体験した人側から見た、くわしい話ははじめて聞きました。そして、原子爆弾のいかにおそろしかったです。たったの1kgで建て物をこわし、多くの人を命をうばったというのは、とてもおそろしい兵器です。その温度も、太陽よりも熱いと聞き、そんなものがつくれるなんてすごいと思いました。私は戦争を体験していません。なので、本当のおそろしさを知ることができません。でも今回の話を聞き、戦争は絶対にやってはいけない、とてもおそろしいものだということを改めて実感しました。戦争は私が想像していたより、ずっとおそろしいものだ"ということが話を聞いていると伝わってきました。私は、そんなおそろしいものはこの世界にあってはならないと思います。私は、自分の生活が平和なことには感謝をし、もう二度と戦争のおきない世界をつくりたいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、戦争時代のころのことを学んで、今までに知らなかったことを教えてもらって、戦争に出ている兵隊さんの人たちや、大ケが空した人や、亡くなってしまった人の気持ちや、充分分かりました。私は思いました。戦争とは無関係な大勢の人の命をうばう最低な行動だと。原爆先生の話しのことを考えてみると、戦争のある世界よりも、戦争のない世界の方が当然危険のない平和な世界だと思います。今の私の暮らしは、戦争のころよりは、ずっと平和になって、家族で暮らしやすい世の中だと思います。これから、また戦争などが起こらないよう、私達に出来ることを見つきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、広島が好きなので、原爆ドームや資料館に何度か行っていました。なので、少しくらい分かるかなと思っていただけけど、ほとんどが分からないことでした。でも、紙屋町やハ丁堀、相生など知っている地名がたくさんでていてよく分かりました。

話を聞いていると、資料館で見た写真や文では表わせられない、ひどい物が広島におとされたのだなと思いました。明るい色のない、見る物すべてが灰色の世界など、よく分かりません。でも、もし自分が灰色の世界を見たら、これから75年間植物がめばえなれないと思ったりもしれません。今日、これで原爆のこわさがよく分かりました。もう、原爆がおとされてから71年がたって、戦争などを体験した人が数少ないので、体験を語るのも平和につながっていく、大切なことだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、ありがとうございました。
原爆を体験した池田さんのお話を聞いてつらい
お話だけれど、昔の日本にもこういうことがあったん
だなと思いました。前半のお話では、原爆がおちてすぐの
出来事でトラックにたすけをもとめた人の手をつかんだ
ら皮がはがれたり前に手をだして歩いてくる人がいたり、
顔にやけどをしてる人がたくさんいたというのを
聞いて原爆というものは、たくさんの人をくるしめたとい
うのを学びました。それから、なくなった人をおんぶしてつれて
いたり、池田さんのつらさなど私はわかりませんが
原爆というものは、おそろしいものはよく分かりました。
後半は、広島に原爆がおとされた理由や原爆は
どういったものなのかおしえてもらいました。一番おどろいた
のは、広島市の入居人に人がなくなったというのをきいて
本当にすごいものがおちてしまったんだと思いました。
今日のお話で原爆のことを深く知れて、
おそろしいものだし、これからあってはいけな
いことだと思うので今日学んだことをわすれずに
生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回の授業を通して、改めて戦争の悲しさを
知りました。想像以上に残くでおどろき
ました。やはり、実際に体験した人から聞いた人
から聞いて、話してもらう話は、本とか、インターネット
で見るのとはちがうな。と思いました。

また、原爆の仕組みや爆発した時の
温度、エラゲイの名前のゆらい、広島、
長崎に落ちた理由など、仕組み、理由が
分かりやすく、とてもおいに話してくたさたので、
より、現実味があり理解が深まりました。

今回の授業で一番おどろいたのは、

おんなに、たくさん被害があったのに、

燃焼したウランは水もたつたことです。

今作られている原子爆弾は、さらに、力を
増していると考えると身がふるいがしました。

私は体験したことがないので、今を精いっぱい
い、そういうことがあったということをお忘れずに、
生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、とてもきょうふを感じました。
なぜなら、トラックの荷台に乗せ
ようとしてもひふがはがれ乗せれず
むけた人は「いたい」というところで
きょうふを感じました。そして原子
爆弾というものがこの世にはあつて
はならないという事をぼくは思いま
した。大量の死者がでるだけでは
なく建築物もいっしょんにして
灰になりこられるということでもあり、生
き残った人とてもきょうふを感じる
と思うので、この世にはあつては
ならない物だとぼくは思いまし
た。ぼくは、このじゅぎょうが大変ありがた
かったです。この世に戦争がある
きょうふが分かったからです。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私ははじめて原はくのことについて
学びました。私が思っていた以上に
原はくのひさんさをあらためて
知ることができました。本当に
原はくはこわいと思いました。まず
私には原はくを落とす意味が
さっぱり分かりません。5人に2人
も亡くなってしまったなんて本当に
悲しいことです。確かに人を助け
てあげたいという気持ちは
とてもよく分かりますが死体
のにおい、手をさしのべても何度も
すべてひくの皮がむけてしまう
そのきょうふがとてもあったと思
います。私だったらいくら仕事で
あってもすぐにその場からに
げ出していたと思います。本当
に今日は大それたお話をしてく
ださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業を受けて、驚いたことや感じたことがいくつかあります。僕はこのような原爆の授業を受けたことはありませんでした。初めに、京都に原爆を落とす予定だったというところで、重要な歴史があるのでやめたというのは何か奇みょうなものを感じました。リトルボーイという爆弾はつんでいるエネルギーが悪いのに操縦士のチベット氏は名前を「エノラゲイ」と父親の名前にしたのかが不思議でした。爆弾が落ちた時の温度は7000℃と、太陽よりも1000℃高いというのを聞いて体がふるえました。話の一部に、その姿は人間ではなかったという表現がありました。僕は今のまでの人生経験で人を人間ではないと思ったことはありません。なのでこの池田さんはとても恐しかったんだと思います。リトルボーイにはウランが60kgありました。しかしその内燃焼したのはたったの1kg、これはゴルフボールと同じぐらいの大きさです。その一つでこのように広島を変えたのだから、昔より技術が進歩している今は核兵器を持っている国が何ヶ国もいます。こんな恐しい原爆はいけなないと思いました。平和な世になると願っています。貴重なお話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、平和ではないということを実感しました。海外からの爆撃、多くの犠牲者、街への被害、被爆者...これは、悪くない人まで巻きこんだ出来事。これは、これからあってはならないことだと思います。リトルボーイの中のウランニウムが60kgの内1kgしか爆発しなかったのはよかった？よくないけれど1kgでこの被害。これが60倍と考えると当時の技術が進んでいなかったことが奇跡のように思います。でもそれがいいこととは思いません。結局のところぼくも何が平和なのか、どうしたら平和になるのかが分かりません。これが話を聞いて、ぼくが思ったことです。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/12

今回、池田義三さんの経験を聞いて、今の自分が暮らしている場所を大切にしていこうと思います。それは、東京もいつ大きな被害がでるか分からないからです。私は、途中で原爆投下されたときの大きな音で正直とても驚きました。しかし、大きな音とともに亡くなってしまった方は本当に一瞬で人生が終わってしまふと考えるととてもゾッとしました。また、地震のように非難したからといって助かることではないと考え、急に起こる事故や事件は怖いと改めて感じさせられました。アメリカの人はこのような大きな事故で、多くの被害者や死亡者がでているのに謝りにこないということを私は許るせません。せめて、広島の人だけでも謝ってもらいたいと思います。今、広島がキレイな町になっているからいいという気持ちを持たず、積極的に謝りにきてもらいたいと思います。今回、原爆投下の話を聞いて、多くの資料からたくさん知識を得ることができて、とても良い機会になりました。今日のために多くの準備をして下さりありがとうございます。私にとって今日の授業は、今の自分が暮らしている世界を見直すことができた学習だったと思います。話の内容を聞いて、一度は広島にいてみようと思いました。そして、今の家族や友達、生活を大切にしていこうと前向きな気持ちになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、開進第四小学校6年生に原爆について教えて下さりありがとうございました。私たちは、戦争を経験したことがないので、戦争がどれだけ悲惨なものか、想像することしかできなかつたけれど、今こうして戦争を経験することもなく、平和な世の中に生きていられるありがたさを改めて実感しました。原子爆弾については、広島と長崎に投下されたことくらいしか知らなかつたけれど、どれだけの力を持っていて、どれだけの人が被害にあったか、と考えると、とても恐ろしくて、自分が今生きていられることがどれだけ幸せなことかよく分かりました。特別授業を通して、「戦争の恐ろしさ」と、「命の大切さ」を改めて学ぶことができました。これからは、自分が生きていられることを感謝して歩んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回私は初めて原爆のお話をくわしく聞
きました。私は、最初原爆のお話はテレビ
などでも見たことかあり、つまらなそうだな
と思っていました。しかしお話を聞いていると
予想していたこととちがひ原爆ドームのこ
とではなくて池田さんのお父さんが現
場に行って体験したことなどをお話してくれ
たのでつまらないと思いませんでした。つ
まらないではなくてとてもこわくてかなしい
お話だと思いました。私がかくくにこわい。か
なしいと思ったのは、たった一つの爆弾で14
万人もの広島県民なくなったというところと、
体全体を大やけどしてしまて皮ふがはけ
てしまうところでした。このことを考えると夜ね
むれなくなるんじゃないかととてもこわかったです。
でも今は昔にくらべて戦争がなくとても
平和な国になっているんだと感ずることかでき
てとても勉強になりました。今回は、
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は今日原火暴先生の授業受けで感じ
たことは、せんそうはせうたひたつた
はひけなひと思ひました。原火暴のワ
トリボーイが4kmはたまた爆心地に
落ちて7月1日の人たちの皮膚がどか
はがれまゝにまた熱気泉で全くなが
まの赤にちやうどしたりやとったた
ウラン1kg(ゴルフボール)の大きさをたけて
広島のとこはらからたしちりた
と人たちが死んでしまったことな
どがよしくおぼえてきました。そ
して衝撃波の速さは毎秒440
mのというとても早いスピード
で広島をばかばかにしてしま
した。そして広島に死者はなんと
14万人のというとても多しの人た
ちが命をおとちたつた。た
人たちが僕たちをみまわしてけいけ
つじと思ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

土曜日にもかかわらず、私たちのために来てくださり、ありがとうございました。私は、戦争などではいけないと、口先だけでいって、いいますが、戦争のおそろしさと共に原爆のおそろしさを感じました。原爆先生もおっしゃっていましたが、太陽が近くに来たかのようなことでした。また、17歳という若さで兵隊になった義三さんは、多くの人々を助けようとしていた際、ヤけどをおっている人と手をつないだときに、ベリッとむけた皮の話。また、人がいっしょんで消えたかのように思える話や、熱線、衝撃波、放射線などの話。ウラニヤリトルボーイの話。そして、私が一番おどろいたことは、広島市人口、35万人いる中で、5人に2人が亡くなったことです。さらに、被爆者数24万人。死者数14万人いて、死亡率は40%と高いことです。これは、1はつ7の原子爆だんてです。原子爆だんは、強かだと思えます。私は、昔なので、まだ産まれていなくて、戦争はしりませんが、この話を聞いて、戦争はやめてはいけないものと実感しました。また、広島市に行って、原爆のことについてよくしりたいので、資料館に行きたいです。そして、戦争のむしさを知り、この世の中のため、みらいのため、世界の平和のために、戦争はしてはいけないとう、たえたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、広島、原爆についてのお話を下さり、ありがとうございました。私は、話を聞くまでは広島と長崎に原子爆弾が投下されたということしか知りませんでした。しかし、話を聞き、原爆の恐ろしさや怖さを学びました。想像以上に大きな被害に遭っていたからです。被爆者達は、何も分からないまま命を奪われていったということを見ると、本当に残酷なことをアメリカの人達はしたのだと思います。多くの人の命が失われたのは、もうどうしようもないことだとは思いますが、広島や長崎の人々が残酷な目に遭ったということは、世界中の人々に理解してもらいたいと思います。最近では、様々な国が核ミサイルを保有していますが、やめるべきだと思います。また、日本は唯一の被爆国として、核ミサイルをやめさせるべきだと思います。そして、原爆の怖ろしさを外国や次世代に伝えていくことが、私達の役割だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/12

今日は特別授業をしてくださりありがとうございました。原爆はあてはならないものだと思いましたが、あらためて思いました。原爆はどのようなものかは、あまり知りませんでした。

原爆は死亡率40%とで5人に2人死んでしまうことはとても悲しいし、あるいみがないと思います。議問に思ったことは、なぜ原爆を落とすのは、日本でなくてはならなかったのかということですか。そのことはぼくは日本が島国(他の国とりんせつしていいない)だからだと思えます。それになぜ広島、長崎と2つ落とさなければいけなかったのだろう。ぼくはそれが議問です。ビックリしたのは、陸だんに座っている人がすぐに黒いしみになるということでした。この方にぼくは今回の学習で覚えたことがたくさんありました。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/10

今日の特別授業を受講して、改めて戦争のおそろしさを感じました。実際に戦争を体験した方の話を語り継いだ原爆先生の話は、あまりにもリアルで、戦場を目の当たりにしているような感覚にとらわれました。

わたしが特に心に残ったのは、終戦から一年後に、原爆先生と義三さんが広島資料館を訪れたときの義三さんの一言。「きれいすぎる。」この言葉にわたしはじんときまりました。本当の戦争はこんなにきれいなものではない、本当の戦争は形や言葉で表すことができるような単純なものではない、という戦争体験者義三さんの心の声が強く伝わった一言でした。

広島原爆投下によって亡くなった方々の無残な死は、話を聞いているだけでも震えが止まらなくなるようなものでした。7000℃の高温によって皮が溶けてとろとろになってしまったり、傷口に虫がわいたりしている光景は、考えただけでゾッとします。

今の時代はとても平和で、戦争が起こるのではないかと毎日心配する必要はありません。しかし、今日の学習で、戦争によって悲惨な死をとげた方がたくさんいることを知ったので、この平和な時代に自分が生まれ生活できていることに幸せを感じ、被爆して亡くなった方々の分も精いっぱい生きていきたいです。また、自

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

分がまだ生きていて、命があることが当たり前だと思わずに、今ある命をむだにしないようにしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんへ、

11/2に池田さんが広島^の原爆^について11/2の話を聞きました。いままでは、原爆の事は身近に聞いたことがなかったのですが、くわしいことはあまり知りませんでした。しかし池田さんの話を聞いたと、とても衝撃を受け、言葉では表せないような悲しい気持ちになりました。一番心に残ったのは池田さんのお父さんの奥体験のお話です。原爆が落とされたときにひんがたれ下^がって^いて^いはるとすぐにひんがはがれてしまった、はきけが^いるほど死体^があったなど、奥体験ではないけれども、目の前の人^が消え^て炭^に変わったということが、とても心に刻^きれた。ほとくの考えですが、もう絶対に戦争を許^さす^はない^と思^いました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原火暴先生の授業を受けて感じたことや
思ったことは、原火暴はしてもこわいなと思

いました。理由は、1kgもある原火暴が落ちて
きて、太陽よりも1000℃も高い温度の原火暴
が広島県に落ちたからです。

原火暴ドームの元の名前が「広島県産業奨
励館」という名前だと初めて知って勉強
になりました。

1台の衝撃波が毎秒440mで落ちてき
たことも知っておどろきました。

広島以外にも長崎や小倉や横浜や京都が
候補となつたのでもこわかったです。

してもためになることや初めて知ったこと
がいろいろあったのでよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/12

今日、授業を受けて、すごく参考になりました。原爆で多くの人の命が七くなってしまう話を聞いて、すごくこおたてです。その話は、後の時代の人にも受けつがえるべきだと思いました。でも、まだ原子爆弾が世界中にいっぱいあることを聞いて、最初はこわいと思ったけど、後から考えてみれば、持っていて当然かなと思いました。もし戦争が起きたら、原子爆弾で、力をしめせるからだと、思いまふたけど、原子爆弾を使わないためには、戦争があこらないような世の中にしていかなければなりません。世界の首脳がその音階の人たちが、失言やその国をひていする発言をしなくなれば、世界は平和につながると思いまふお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/12

私は、原爆先生の授業を受けてみて、一番心に残ったことは、とても悲惨な出来事だったということです。池田義三さんは、17才という若さで兵隊になったのはすごいと思いました。兵隊だからこそ、人々を助け、手を差し伸べなければいけない立場なのに、本部から命令されたことを行う勇気というのは、かなりのものだと思います。そう考えてみると、今の私達は「幸せなのだ」と改めて実感することができました。私は、世界遺産にも登録されている広島市の原爆ドームは、当時の辛さ、苦しさを感ずることができる唯一の場所だと思うので、絶対にそのままにしておくべきだと思います。私達は、今、平和に暮らしています。当時のことを考えて生活し、「1分1秒をむたなく過ごす」ことができませんでした。これから「もよりの世界に生きていくことを目標に生活していきたいです」



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田義三さんの体験談を聞いて、戦争の悲惨さを改めて考えることができました。私は、お話をきく前は原爆のことをあまり知らず、ただ「原爆ドーム」という名だけを知っていただけでした。しかし、B29爆撃機「エノラ・ゲイ」や、広島に投下された原爆「リトル・ボーイ」や「広島県産業奨励館」などリアルに私たちに語ってくださったりと戦争について深く考えられました。また、印象に残ったことは、池田義三さんが小さな男の子に引、はられて女の人を助けたという話です。とても感銘を受けました。そして、池田義三さんなど徴兵で若いのに兵隊になって命令に従って嫌な仕事も従事してとてもすごいと思いました。私は「命」の大切さ、また尊さを再度心に留め、戦争が人々を苦しめ犠牲にするということを生活に生かしていきたいです。本当にありがとう



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生、今回はありがとうございました。
戦争を知らないぼくたちに戦争の怖さ
や戦争をしてはいけないというのを改めて
感じました。

ぼくが一番いんしょうに残ったのは、原爆を
おとされた人達のひさんさです。先生もいって
ましたか。そはや人の形をしていないもの
たといっていました。特に体からしじゅう
を出している人を見たといわれ、ぼくは、はきけ
とおかんを感じました。まるこげになり、道に
たおれていたり、ひらしに生きようとまがき
苦しんでいた人にぼくは、かなしみなどの
感情いっしょにまうが、なともかんしました。
戦争の悲さんさを改めて感じたぼく
は、戦争をしてはいけないという感情が強く
なりました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今回原爆先生の特別授業を受講して、未来がよりよくあるために、(国語の授業)でも書いたようにやはり全世界が核兵器を持たないことが平和への第一歩だと思ふ。大人は その力を知りたがために多くの人の命をうばうのは犯罪の仕をこえていると思ふ。ぼくの将来の夢は自衛隊なので、空爆などの、発弾をて、まよして平和な世界を築こうと思ひます。でも日本の平和だけを世界がみんなの人を平和にはできないのでその紛争地帯などに行つて子ども達に平和を作ろうと思ひました。広島に落ちたような(リトルボーイ)物をこの世から無くするのは不可能だけれど防ぐ事はできるので大人(自衛隊)に頼り、たらがんはらうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生の授業を受講して、今生きて、友達と楽しくや、ていることは当たり前前ではないことをあらためて実感しました。

実際の様子を再現した動画を観たら泣きたくなりました。平和に過ごして何も悪いことはしていないのに、「リトル・ボーイ」が広島に投下され、14万人も亡くな、たから...。会社が開くのをコンクリートにこしをかけてま、っていた人(黒い服の人)が熱線(7000℃)をあびたら消えるようにいなくなり、コンクリートが黒くな、たのが衝撃的にびっくりしました。

リトル・ボーイにふくまれている「ウラン」は60kg入、っていたのにわずか1kgしか燃、しなかつた。1kgで広島をおろ、た。60kg全てが燃、したら、と、うな、っていたか、想像がつかません。

今、世界遺産として登録されている「原爆ドーム」は戦争を経験していない私たちに、原子爆弾などを使、てはいけな、い、と、う、た、え、て、い、る、よ、う、に、思、え、ま、し、た



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生へ

今回は、まじょうな体験をさせて
いただき

私は戦争を体験したことがありま
せんでしたが、先生のお父さんの
話をきいて、

戦争について少々ではありますが、
知ることができました。

本当にありがとうございました。

今回学んだことは、今後役に立ててい
こうと思います。

どうぞ、おからだに気を付けて下さい。

そして、これから色々な学校に行き、
戦争について教えて下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、原爆のおそろしさを教えてくださってありがとうございました。ぼくは原爆や戦争など無関心で自分には関係ないと思っていました。ですが、今日の話聞いてこのようなことが二度とおこらない平和な世界を作らなければならぬととても感じました。なぜなら、町をばかいし、死者が数多く出て良いいことが一つもなく、人を不幸にしてしまうからです。また、現在の技術では、世界をばかいてきような第二次世界大戦ごろの兵きよりほかに強い核兵きがつくれ持っている国があるからです。例えば、今日の話でてきた、爆だんについて。爆発させられるウランが以前よりも何倍も多きくなり、以前の中心温度が100万とだたと言っていました。今は何℃になるかわかりません。ぼくは今日原爆のおそろしさが大変よく分かりました。この経験を生かして将来的に平和な世界になるために努力したいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの話をきいてあらためて原子爆弾は怖いとおもい原爆がおちて人が何人も死んでしまったのが残念でした。ぼくは話をきいていてトラウマの荷台に人を乗せようとしたら皮がはがれおちぼくがその気持ちを考えるとぼくはこわくてしかたがありません。たすけたいけどたすけれないという気持ちがかすこく伝わってきました。ぼくはたすけようとしてもたすけられないと悲しいです。1人1人の命はお金ではかえるものではありません。なのに7つの原子爆弾で14万人の命がなくなりました。たというのかすこく悲しいです。そして今、生きているのはあたりまえではなくて奇跡だと思、ています。ぼくはこのように平和な暮らしをいたっています。今、アメリカの大統領がオバマ氏にかわりトランプ氏になりました。アメリカとの関係がどうなるかはわかりませんが、話をきいてみると、せ、たい原爆はおとされたくありません。このように原爆はこわいんだということをしかり下の学年にもおしえていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は去年の夏休みに広島に旅行に行きました。その時原爆ドームにも行ったので、原爆のせいであんなに悲慘だったのは知っていましたが、どんなに悲慘だったかは原爆先生の話を聞いて初めて知りました。先生の話はとても恐ろしくて、耳をふさぎたくなるような内容もありました。被爆してしまった人や、その家族のつらさを考えると、とても苦しい気持ちになります。今、平和な日本で暮らしていると信じられないようなことですが、それはたった70年くらい前に日本で本当に起こったことです。私はこの平和な日本に感謝を忘れず、二度と世界中で原爆が使われないでほしいと心から思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆とは原子爆弾によって大量
に人を殺した」というちやう象的なこと
が知らず、細かい出来事については
知らなかった。

しかし、細かい出来事を知るチャンスが
「原爆先生」だった。

話の中には正直 気持ち悪く、おそろ
しく感じました。

また、知っておどろいたことはウラニの
ばく量が1kgしかなかったことです。
1kgだけアト丁一つを全かい。

もし60kg だったら、そう考えるだけ
でそれとします。しかし、そのことが
今では可能になってしまったことを知
り、原爆のおそろしさをあらためて知
りました。

71年前に亡くった人々の命のため
に「核なき世界」が実現したらうれしい
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「きれいすぎる。」その言がとても印象に残っています。いくらろう人開けでも、充分本物に近いと思います。しかし、それでもきれいすぎるというのだから、実際はとも残虐なものであったと思います。

ぼくたちは、戦争を体験していません。たいていありません。でも、過去の戦争でおきたことを知り、おかないとまた大きな戦争がおこります。そういう簡単なことでも、気が付かせてくれる授業をして下さってありがとうございます。

ぼくは、戦争は遠く高住れいて関係ないものだと思います。いたけれど、第二次世界大戦のような戦争はいつ起こるか分からないということに危機感を持ちました。戦争で得をする国はどこにもないし、各国が気付いてくれたらなとときどき思っています。そんなことを考えるのも授業のおかげです。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田 眞徳 先生へ

今回は開進第四小学校で、原爆のことについてを教えてください、ありがとうございました。

私はもちろん原爆を経験したことがないし、原爆のことについてあまり知りませんでした。池田先生に原爆について教えてもらうと、原爆の悲惨さやおそろしさがすごく伝わって、また被爆された方々の苦しみの声がきこえてくるようで、すごく怖かったです。

それと、なぜアメリカは広島に原子爆弾を投下したのかもくわしくわかりました。家族にも池田先生に教わったことを話して、戦争のない平和な世界について考えてみようと思います。

改めて、命の大切さ、家族の大切さ、友達の大切さを感じました。そして何よりも強く考えたことは、こういうことがあったということを忘れたくないし、忘れてはいけないことだと思いました。これからも原爆のことを子供たちに伝えていってください。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回私は初めて原爆について深くふれることができました。最初、原爆ドームのことなど簡単な内容かと思っていました。でも、話の内容はとても重く、とちゅう何度も耳をふさぎたくなりました。でも、これは本当にあった話できちんと受けとめなければいけないと私は思います。そして被爆者の方たちや原爆で亡くなってしまった人たちの方が何十倍も何百倍もくるしい思いをしたと思います。なので今回のことをずっと心の中に残しておきたいです。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、しょうげきを受けました。それは、広島に原爆が落とされて、14万人もの死者が出ってしまったということです。そして、地上にいた人々は、3000℃という熱線をくらったり、しょうげき波によって建物がたおれて、したじきになったり、放射線によって、人が消えたり、目が見えなくなったという症状がたくさん起こり、とても悲しかったです。

ぼくは、原爆について何となく知っていたけれど、今回、原爆先生がとてもくわしく説明してくださったおかげで、命の尊さについて、とても勉強になりました。ぼくは、今、家族や先生や友達と楽しく暮らしていただけることはしあわせであり、戦争がなく平和であることに感謝しています。原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/12

私は、原爆のことをよく知りませんでした。原爆が投下されたことなどは知っていたけれど、どのぐらいの被害か及んだのかはまったく知らず原爆先生の授業を聞きました。実際に戦争のときにいた人の話で想像しながら聞いているととてもかこくであった様子が目に浮かびました。きっと私が想像していることよりもはるかにつらいことであったと思います。9日間、かこくな状況だと生きていた人たちでも心が折れてしまっていたでしょう。原爆では被爆者が多くいて、今はとても幸せな日々を送ることができていると思えるほどでした。原爆によって死亡してしまった人は40%と考えられない人たちです。だから、原爆を投下するということは二度としてはいけないことだと思います。私たちには経験したことがないことで聞いたことでは、知っていることはありません。しかし、知っていることだけでもとても重要なことなので、かこくさを知らない人に少しでも教えていくことが私たちにできることなのだと思います。

授業をして下さってありがとうございました。
特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ(池田さん)

今回は、ありがとうございました。

原爆のことや、恐さがよく分かりました。

クイズなどがあっておぼえやすかったです。それに、ENOLA GAYの由来(名前の)や、原爆の名前が少しおどろきました。絆々の男の子いないと思う...

まず名前なんてつける必要あるのかな?... 〇〇号とかつけた方がいいと思います。(個人の意見です)

なぜ、広島にした理由を教えてください。とても勉強になりました。もしも、雨が降っていたりしても、結局は落とされてしまうんだな。(9日長崎に落ちたから)でも、その分、絶対にやってはいけないことと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて僕は原爆の事だと
悲しさを口に出して言ってもました。原爆は
一瞬間でたくさんの命をうばい生き残った人も
死んでしまいました。これはすごく悲しいことだと
思いました。もうこのようなことは絶対に起こ
てはいけません。授業では初めて知ったこと
が、あります。原子爆弾投下都市の条件が
直径5kmを走る、平野であること、空襲がな
たこと、衝撃波の速さが毎秒440mという
ことで、あつこのことで、昭和20年までで死んでし
ました。広島市人口で35万人、被爆者数で24万人
死者数で14万人で、死亡率が40%です。
僕は、このようなことを体験したことがなく
て、平和な時代にいます。あつこのことは本当に
幸せなことです。なので、これから平和な
時代にいることに感謝して生きていきたい
です。今回このような授業を受けることがで
きて大変よかったです。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の恐しさを、今日新たに分かりました。当時の人だから分かることが分かりました。例えば、死体やその時の心境などです。

私がおどろいたのは原爆が、落ちてくる時のことです。急に、「バーン」と大きな声だったのでおどろきました。私は最後疑問に思うことがありました。それは、原爆資料館での「きれいすぎる」という言葉です。最初はよく分からなかったけど、のちのち分かりました。本当はも、とひどかったという意味だと、私は考えました。

私が生きたのは戦後なので原爆や戦争を体験したことはないですし、体験したくないです。でも、戦争についての知識は知っていた方がいいなと思いました。今日は、私たちに教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ
先日は本当にありがとうございました。
広島原爆ドームについてくわしく
説明していただき、原爆の悲惨さ
がよく分かりました。当時の様子
が思いうかんできて、原爆があった
日にタイムスリップした感じでした。
画像とかがあって、私には印象
に残るものばかりでした。当時
を再現した動画も、原爆先生が
言った通りでした。私はこの
授業を受けてみて、他の授業
と違うなと思いました。お話の語
り方や授業の進め方がおもしろ
いなと思いました。広島原爆
ドームのお話を聞いて、広島に
行きたくくなりました。本当にありが
たうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は戦争を体験したことがありません。ですから、当然原爆の本当のおそろしさも知りません。今回の授業はそんな私に、原爆がどれほどおそろしく強かな力を持っているのか、そして今の平和な暮らしがどれほどありがたいことなのか教えられますのでした。

私が池田義三さんの体験したことを聞いてとても悲惨に思ったことはいくつもありましたが、特に原爆が落とされた直後の広島の様子には驚愕しました。一瞬のうちにたくさんの人の命がうばわれ全てのものが破壊されてしまう。原爆にはそんなにも大きくおそろしい力があるということが身にしみて分かりました。ちなみに、「7000℃の少年」とは、私は「リトルボーイのことではないかと思いました。

原子爆弾をふくめ、全ての核兵器は使ってはならないのだということが今回の授業により、改めて実感し、また考える機会となりました。これも、原爆先生のおかげです。今回は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は原子爆弾のおそろしさを教えてくださり
ありがとうございます。私はあらためて戦争は
おそろしい。そして二度戦争をしてはいけないと
思いました。私は、この授業の話を聞いて、原子
爆弾は温度が太陽ぐらい(太陽よりも)あつく中心部
分の温度はとてもあついということをしり、また、放射
線や熱によつて一しゅんでとかされてまいてしまう
ということをしり、とても強かなものだったこと
をしりとてもこわかったです。そして映像を見たとき
あんなに一しゅんでまいてしまっているのを見てと
てもこわかったです。私はこの話を聞いて家族が生きて
いて一緒にいられること、また学校での友達といつて
一緒にいられること、そしてこの日本に今戦争
がない平和な世の中であることがとても幸
せなのだ"と思いました。私は友達や家族を
今よりもっと大切にしたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで、広島と長崎に原爆が落とされ多くの死者が出たという事実しか知らず、その時の人々の気持ちを考えたこともありませんでしたが原爆先生の授業を受けて、あらためてその時の人々の気持ちを考え、そのむごさや悲惨さについて学びました。もちろんその時本当に体験した人の心情はその人にしかわからないけれど、その人の心情を考えるのは未来の平和につながっていくと思いました。また、先生の間をおく話し方は、とても原爆の恐ろしさがあったわりとても分かりやすかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、今回原爆先生の授業を受けてみて、戦争のこわさをとてもくわしく知ることができました。この授業を受ける前までは、原爆や戦争は、こわいとは聞いたことはありましたが実際にどこがこわいのかは、あまり分かりませんでした。ですが、原爆先生の授業は、話し方がとても工夫されていて、実際に自分の近くでこのようなことが起きているのかと思いき原爆、戦争のこわさを知れました。また原爆のしくみなどは、どれぐらいの熱をうけたことになるかなどを聞いてぼくは、もう戦争などという事は、絶対にしてはいけないと思いました。またぼくはこのように平和に生きているので幸せなんだなと思いました。これからは戦争などで命を落

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

としまつて人たちのためにがんばらうて
いきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/13

原爆先生の話しを受けての感想

ぼくは、先生の話しを聞いて、心にささった、キーワードが2つあります。

1つ目は、灰色の世界というキーワードです。このことを頭の中で想像してみると、誰もいないのでとても、悲しくさみしい気持ちになりました。そんな景色を見たら、なにも言葉がでないと思います。

2つ目のキーワードは、「人間のようで、人間ではない物」というキーワードが、心に響きました。

これもまた頭の中で想像してみると、人間なのに、人間に見えない、なめて正直、目をひいてはいらぬな、こうけいたとぼくは思います。原爆先生の話しにもあったけれど、助けたくても助けられないもてかしさがかさかしました。

ぼくがこの学習を通して学んだことは、原爆の悲惨さと今生きられていることの大切さです。いきなり死んだ人が死んでしまうのは、残酷だけれど、今生きられていることはとても幸せだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

～原爆先生の授業を受講して～

ぼくは先生に原爆について「原爆先生に習うよ」と言われて「？」としか浮かんできませんでした。

そして、実際に「原爆先生」の授業を受けて、「？」だったのがなるほど！と思いました。

ぼくは、原爆について国語の勉強で少しだけ習っただけで、あまり原爆について知りませんでした。

けれど、原爆先生が図または写真、動画などを見せてくれた分、分がリヤスく原爆について知れました。

「ありがとうございました」

ぼくは、こういうことを教えるもあって今普通に生きていけるのはあたりまえではないと、あらためて思いました。

「本当にありがとうございました」



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

「爆先生おかげでござります。

今回、広島の前爆についてくわしく教えてくれた事で、おかげでござりました。

今まで、12年間生きてきて初めて知ったことがたくさんありました。その他にも、戦争の悲惨さなど苦しい生活が目に見えてきました。しかし、自分は、その時の状況がわからず、悔みもわからず、そのせいで今は幸せな人だと考えました。この幸せが続くためには、あの広島で起こった原爆のようなことを絶対しては行けないと思います。1つの大量弾で多くの命を奪った核兵器などを便利な、つくらない、のがこれからはと続くような世界。金、平和で喜ばせることがどんなに大切か、ありがたいかが改めて感じました。これからは、どんなことでも頑張りたいと思います。そして、広島の前爆は戦争のつらさをたくさんの人に伝えるのがこれからの私の仕事だと思います。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ、

原爆先生の話を聞く前は原爆で、大変な人と軽々しい、気持ち良かったけれど、原爆先生の話を聞くと、原爆の悲しみと大変なところが、よく分かりました。

なぜ、広島に原爆を落としたのか、落とされた原爆の長さ、重さもよく分かりました。しかも、原爆が落ちてきた後の、兵隊の行重もよく分かりました。

原爆で、5人に2人が去くなってしまったので、なくなった人をおしんで、戦争のひきさが、よく分かって、今生きている、戦争のない平和な生活を大切にして生きていきたいです。

6年2組 高橋春樹



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

先日は特別授業をしていただき、ありがとうございました。おかげで、原爆について、深く知ることができました。

私はこの特別授業を受けて、心に残ったこと、考えさせられたことが、2つあります。

1つは、原爆で大きなけがをした人の話。そのなかでも、手をつかんだ時、皮膚がずると剥けて... という文が、とても衝撃的でした。2つ目は、池田義三さんが、原爆資料館の人形をみて言った、「綺麗すぎる。」という一言です。私は、その人形の容姿をきいただけで、とても悍ましかったです。たのですが、義三さんは、それを綺麗すぎると言いました。私は、その言葉は、実際はもっと悍ましいということだと思いました。私はこのことから、原爆とはとてもおそろしく、二度とおこってはいけないことだと、強く思いました。

私は特別授業の後、今、私達は戦争のない、平和な世界にいるということが、とてもあわせな事だと、改めて実感しました。こう思えたのは、原爆先生のおかげです。私はこれからも、今を生きていることを大せかにしていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の特別授業を受講して、ほくは、「原爆はしても危なくて、とてもひさんなひ害をもたらす地球上にあってはならない物だ。」

と思いました。特にそう思ったのは、「人間とは思えないような姿の人々が軍のトラックに助けを求めに来た」という話を聞いた時でした。なぜなら、「その人たちのうでをつかむと、心臓はがれて落ちていった」と言っていたからです。

ほくは、今回の特別授業では、なかなか出来ない体験をしました。そして、これからは二度と原爆のようなことが起こらないといいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/12

先日は、ありがとうございます。

初めて、原爆についてこんなにくわしく
知りました。今の私達は、原爆や戦争な
どを体験したことはありません。でも、
先生がマイクに息をはいて原爆の時の
音を再現しているのを聞くと、その
場に行たような感じがしました。
私が一番心に残ったのは、実体験
者が語る原爆の悲さんさのビデオで
す。原爆がどんなにおそろしいこと
なのか、原爆にあった人々の体の様子
はどんなふうになってしまったのか
などが、よく伝わってきました。

今の日本はとても平和です。でも、
もし今原爆が日本におとされるとな
ると多くの方がこんらんすると思いま
す。そうならないために、日ごろから原爆
や戦争などを知ることが大切だと考えま
した。先生に教えてもらった事を頭に入れ



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、原爆の^非悲惨さを改めて感じました。また、核兵器の力の大きさをくわしく知ることができました。ぼくは、4年生のころ、「はだしのゲン」という原爆についてのマンガを読んだことがあります。そのマンガからは、原爆のせい、家族を失ってしまう人や、皮膚がとけてしまう人、病気に苦しむ人など、今のぼくたちの生活では考えられないことが昔起ったのだとわかりました。今回の授業を受けて、実際に体験した人の話し（お父さんの体験談）について、聞いていると、増々原爆のおそろしさがわかりました。とくに、おそろしいと思ったのが、爆心地では太陽よりもはるかに高い暑さで、爆心地付近にいる人が1しゅんのうちに消えてしまうこと。さらに、その熱を発した原子の重さが、1kgのゴルフボールぐらいのものだということ。ぼくが思っていたより、はるかに核の技術が発達していることがわかりました。この授業で、原爆だけではなく、核兵器の影響での悲惨さを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんへ

今回、池田さんの特別授業を受講して、2つのことを学びました。一つ目は原爆の悲惨さです。この爆弾一つで多くの死者が出て、多くの方が苦しみ、つらい思いをしていたと思うと、とてもゾッとします。二つ目は今の日本は平和ということですが、昔の日本と比べて、私達は今、飯も食べられるし、水もあるし、こんなにも平和な生活をしていると思うと、とてもぜいたくをしているなと感じました。私はこのような悲惨なことが起きないような平和な日本を築いていきたいと思いました。

今回、特別授業をしていただき、本当にありがとうございました。この特別授業で学んだことを今後の生活に生かしていけたら良いなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で原爆はおそろしいものだと思います。また色々なことが知れました。原爆は思ったよりも小さかったです。他には原爆の温度です。原爆は太陽よりも暑いと知り、おどろきました。他にも多くのことを知れたのでとても良かったです。

昔は今よりも大変だったのだなと思います。今はなにもおこらず平和だけれど、これから何が起こるか分かりません。だからこれからは元々ええいきたいと思います。これからはみんなが平和をつくってよりよくしていきたいと思えます。これからは平和が続けば良いと今回の授業でぼくは思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆の知らないことが知れました。たとえば原爆のこともリトルボーイと言うことや原爆の中心は、100万度で、はじめは、1000度で地上は3000度という色々なことを学びました。昔は、とてもつらかったんだなあと、あらためて思いました。その人からいわれたようにぼくたちはめぐみ水でいるんだなあと、思いました。だからとても感謝しています。ぼくが、こうなったことをあらためて思ったのは原爆先生の授業を受けたからだと思っています。だからその人のお父さんは、とてもすごいと昔のことをよく知っていて、やさしい人なんだと思っています。でもその人は、その日とてもかわくこ、はいい色でざんこくなけしきを目のあたりにしたんだと思っています。だからぼくも、毎日勉強やスポーツかならいいことをがんばろうと、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の話しをしてる中で、
 原爆をうけた人もうけていない人も、
 いろいろな人が思いを吐き出したのだと思いま
 した。最近にはたしげんという本を讀みま
 け。そのマンガでも、今回うけた授業も、
 原爆の辛さが伝わってきました。まさか
 ウラニってこのくらいたゞウラニのこと
 をうたててきます。僕は家にかえったあ
 め広島原爆のことについてまた考
 がえてみました。そうすると、きいた中で、
 いろいろな人が、辛い人が、辛い人が、
 心が痛いのに、なっていました。原爆のおこる
 だけがものすごく、伝わってきて、
 自分もそこについて、かんぱくをうけ
 た人のように感じています。原爆
 だ。僕は、かへりきい人をおか
 ないで、うた、やな、思い、をの
 め、すきか、な、と、分、かり、まし、た、
 今、は、本、当、に、あ、り、が、と、う、さ、し、ま、し、た、。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日はこの開進第四小学校に来ていただいて、本当にありがとうございました。ぼくは、原爆のことは、テレビや本などで見たけれど、そんなにくわしいことは、あまり分かりませんでした。けれどそんなぼくたちのために、ここ開進第四小学校に来ていただいて大変うれしく思っています。ちかくにお父さんを亡くられたのは大変つらかったと思います。だからそんな日本を守ってくれた人たちにお礼をしたいです。「ありがとう」としてこの話を聞いてすごく大変だったんだなとあたまにうかびます。それから先生のお父さんは21さいにもいってないのに兵になって日本人を助けていたと聞いて、ぼくはすごく感動しました。だからそんな原爆先生のお父さんみたいな人になりたいです。そして原爆先生のことをお礼するに、感謝して生きていきたいです。原爆先生、今日は、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業をうけてみれば
 はあらためて原爆はおそろし
 いものだなあと思いました。
 なぜなら原爆がはくはつした時
 の中心温度は地球をかん測でき
 る2万星の中で最も温度の高リリゲル
 と同じくらいの一千万度だし毫のま
 わりの温度も地球に最も近い
 水星である太陽の六千度より
 も二千度も高リ七千度だとい
 う度おとされると熱線がしやうけき
 波によって町はいっしょにあとか
 たもなくなり放射能によって
 土地が腐らずにすんだ人たちにもさ
 まざまな怪しいものをのこすか
 らです。ぼくは今回の授業を
 ながく兵器の製造に今もこれら
 も使っているのではないかと思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11 / 12

今日は、原爆の時のことをたくさん教えてくださりありがとうございました。原爆では、たくさんの方々が亡くなったのは知っていたけれど、本当はどれだけの方々が亡くなったかは知らなかったのを知ることができてよかったです。あと、広島に投下された原爆の名前もま、たくしりませんでした。そして、落とされたあと、会社が開くのを階段にすわってま、っていた人も一しゅんで灰のかたまりになりカゲが残ったということも聞いて、すごくびっくりしました。なぜなら、原爆が想像とあまりにもちがく、大きなものだったからです。あと、リトルボーイは火薬ではなく、ウランというのが入っているのも今日初めて知りました。そして、そのウランの1kgがねんしょうしてこのような人々が被害に合ってしまったので、もし60kgがねんしょうしてしまったら、どれだけの被害に合っていたか考えるだけでもおそろしいことです。なので、私たちは安心して暮らせているのでこの平和に感謝して過ごしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、最初
は原爆で何があったかなど、くわしい
ことは知りなかつたけれど、
いろいろ教えてもらうことができて
よかったです。

原爆のことをくわしく教えて
もらえることはなかつたの下、当時の状況が
などが想像できるほど分かりやす
かったです。

原子爆弾投下都市の条件や、原子
爆弾の大きさ、熱さなど、ふだんでは
想像がつかず、原爆のこわさを
知ることもできました。

ここで原爆のおそろしさを知った
ので、幸せに生活できなかつた
人の分まで幸せになり、今生きら
れていることに感謝したい
です。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今回の授業をうけて、改めて原爆、そして戦争はこわいなと思いました。どんなことがあっても、原爆によって苦しんだ人々に比べれば、生きていることが幸せなんかなと思いました。いつも幸せとは、欲がかなうことでした。ですが、今回の授業で分かったことから、幸せとは、生きていること、そして生きている中でなしとけたよろこびの感情のことだと思います。とつぜん小さな太陽が、一瞬間隠れたことでそこで生きのびた人は、きょうふもパニックもおぼえることなく、とにかく痛みにおそわれるのはとても苦しいと思います。今回の授業で知ることのできた幸せをわすれず、この人生を自分の力で、そして他の友達に幸せを伝えて、後悔のない自分のできる限り、幸せな人生を送りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生の授業を受けて思うこと、感じたことが3つありました。

1つ目は原爆のこわさです。池田さんの話で広島市の人口35万人に対して死者が14万人とゆくと、とても驚きました。爆発したところの表面は7000℃で、太陽の表面は6000℃で同じぐらいでどれぐらい暑いかは想像できます。鉄がとけるのさえ1500℃です。爆心地から500mでも3000℃ということで「水分がとられて死んでしまうらば想像するをすごくいいです。

2つ目は、世界の国が今でも核兵器を持っているということです。もう2度と昔の広島みたいに核兵器はするのをやめてほしいなと思いました。

3つ目は、今は昔と比べてすごい平和なので、原爆で亡くなってしまった人たちの分まで生きていきたいとすごく思いました。

本日は原爆について教えてくださり、池田真徳原爆先生本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、広島市の原爆が今までは、広島市
原爆が落ちたということしか
知りませんでした。ぼくは、広島
に投下された「リトルボーイ」です
ごくはなれている所から発射
されて地上から600mもはなれ
ていた所からの爆発で、地場の
の温度は3000℃で「つか」とけ
る温度より熱いものあびてそ
れでかんたんには何人もの人が一
っしゅんにして死んでしまったことな
ど、ぼくは全く知りませんでした。
ぼくは、こうして今好きな
ことができて平木口で暮らし
ていることをあたりまえだと思
わなくなっちゃった人もいる
ので、ぼくは、命を大切にし
て生きていきたいと思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆なんて、絶対使っては行けない。」
前から思っていたけれど、今回の授
業を受けて改めて思いました。クラス
の本棚にある、「はだしのゲン」を
読んで、戦争の辛さ、悲しさは分か
らないうちで思っていたけれど、それは
本当に「うもり」だったんだな、と
思いました。先生のお父さんの体
験はとても辛かったんだろうけれど、
それを語る人はこれからどんどん
少なくなっていくのでしょう。そんな
話を聞いて、後世に伝えて
いくことは大切だと思います。
「原爆」、それは地球を破かいす
るかもしれない人類が作った道具。
この道具は決して使っては行けな
い。なせか。それは、私たちが
その辛さを味わうことになるか
もしれないから。未来をこわすから。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の、原爆先生の授業を受けて、昔の日本に落とされた広島・長崎に落とされたものの1000倍あると聞き、今原爆で戦争などを行ったら世界は破滅してしまふのではないかと思ったから、以来使ってはいけないと思います。

また、原爆先生のお父さんの動画を見て、泣きながらうしゃべっていたことから、原爆は見たら頭に残ってしまう一生の悪い思い出になってしまうという

ことが分かり、原子爆弾は直接的なものだけでなく、人の心への攻撃にもなってしまうものだと思うし、原爆を落とそうと決めた人や落とした人も後悔をすることと嫌な思い出になってしまうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、二度と戦争を起こしてはいけなと深く思いました。なぜ、国どうしのもめ事で一般市民が巻き込まれなければいけないのか。原子爆弾によ、て一瞬間で消えていく人々の話を聞いてとても悲しく思いました。戦争を起こす前にも、と良い解決の仕方を考えなかつたのか、人の命をうばってまでどうして勝たなければならぬのかという考えがす、と頭からはたれません。「相手の命をうばれなと自分の命がうばわれる」という考え方はまちがっていて、「相手の命をうばうから自分の命もうばわれる」のだと思ます。これは、友達どうしのけんかと同じで、相手の気に入らぬ事をしてしま、それに怒、た相手か返し返しをしてくるということです。こうして起こるけんかを防ぐには、ただ、分かり合、っているだけで良いと思ます。相手がされてイヤなことは、自分かされてイヤなことと同じだから、相手の立場で考えるのは、「自分だ、たらこう思、う」ということです。友達どうしの小さなけんかも

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

国どうしの大きな戦争も、ただ、分かり合、っているだけでなく、すことか、できるのではな、いかと考、えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島に原爆が投下されたのは知っていたけれど、こんなに悲惨だったとは思いませんでした。特に、怪我を負った人の話は聞くに絶えませんでした。助けようとしたのに皮膚がはがれ、余計に怪我をしてしまったり、傷口からうじ虫が出たり、想像すらすることができないものばかりでした。広島市の人口、約2万人が一瞬にしてゼロになる。5人に2人が死ぬという今では考えられないことですが、そのようなことがあつたという事は絶対に忘れてはいけないと思いました。今、生きていることがどれだけ幸せか、そして戦争で犠牲になった人、原爆でゼロになった人を忘れず、戦争で何か起こったかを忘れずには生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、しよ
うげきをうけました。話が進めば進む
ほど深い話になっていくような感じがしま
した。

私は、始めに言われた、なぜ題名が、
「7000℃の少年」なのだろうと考えました。

一つは池田義三さんが17才というまだ、大人
にも満たない、「少年」がおくった物語だということ、

もう一つは太陽は6000℃に比べ熱さは「7000℃」と、
とても熱いからではないかと考えました。この7000℃の
中で、生き絶えぬいた少年を私はすごいと思いました。

池田義三さんが戦後に行った、博物館での一言。

「美しすぎる。」この言葉を私は聞いてはっとしました。
博物館の中でも、正直、怖いのに、本当はもっとひどい、
当時は言葉じゃ、伝えられないほど、苦しく、もがき、恐怖に
おびえていたと思います。

私は亡き爆爆者の人にも、生きのびることができた
人たちにも、二度とこの思いをさせないために、自分
からできることを取り組み、毎日を感謝してすごしたいです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

心を動かされました、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、初めて原爆のことを授業で知りました。初めの話を聞いて、当時広島にいきなり原爆を落とされ、多くの死者が出ていたことを聞きました。その時の様子を想像したら、背筋がぞっとする以上、もう逃げ出してしまいたくなるようなほど恐しくなっていました。その話を聞きながら、今私たちが生きれていて、住めていて、戦争がないということは何が「ありがたいな。うれしいな。」と思えます。このまま平和な毎日が一生続けられるといいなと思えます。今までで、戦争に行っただけで亡くなってしまった、苦しい思いをしてしまったという人々の分も私たちが一人一人生きているのは大切だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆の特別授業をしていただき、ありがとうございました。ぼくは、原爆のおそろしさを改めて感じました。原爆は人の命をうばい、人の心を傷つける物だと思えます。今、日本で戦争が起きていたらと思うと今の自分はすごく幸せだと思います。ごはんもしかり食べられて、お風呂も入れてしかり勉強できて、家族がいて、しかりねまれて本当に幸せだと思います。けれど世界のどこかでは、今も戦争は起きています。今回の原爆先生の特別授業を受けて、命の大切さと戦争のこわさを知りました。原爆先生の話もとてもリアルでこわかったです。これから、戦争のこわさと命の大切さをしかりと頭の中に入れて生活していきたいです。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日、原爆のことについてたくさん、
教えていただき、ありがとうございました。
又、私は、原爆のことをたくさん知って、特に、
私がすごいと思っ、た事初めて知ったことか
あります。まず始めに、原子爆弾投下条件
について、とてもおどろきました。そして、話しをして
いる時、原爆の音を再現をしてくだり、
その時、とてもびっくりしました。でも、現実はず
っと大きな音でびっくりしたし、たくさんの方が
なくなっていて、とても、ひさんな状況だっ、た
のだとよく分かりました。又、広島に投下さ
れた、原爆についてもたくさん教えて
いただきました。、3m×約4mの原爆
が投下されました。その中に、ある、
ウラニ(ウラニウム)は、60kg中1kgで、
広島をはかいしたことにおどろきま
した。今日は、私たちのために原爆先生の
の特別授業を受講していただき、本当に
ありがとうございました。色々が知ることができ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆の事について沢山教えていただき、ありがとうございました。そのおかげで、沢山の事を知ることができました。第1候補の投下が広島、第2候補が小倉、第3候補が、長崎、エノラ・ゲイはアメリカのチベットさんのお母さんの名前だったり、上空600mで爆発したり、(これはスカイスリーぐらいの高さ)太陽よりも熱かったり、鉄がとけるのは、1500度で、鉄もとけてしまうほどの熱さだったりなど。昔起きていた事を、昔のまま、再現しているのだなあと感じました。特に、飛行機が来て、爆原した時がすごいと思いました。全体的におどろいた事がありました。それは、広島市の人口が35万人で、死者が14万人、死亡率が40%ということです。今の暮らしがどれだけありがたい事なのか、あらためて知ることができました。今回は、2時間、(90分間)沢山の糸田かい事まで教えてくださり、本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日、原爆先生の特別授業を受講して、今の暮らしがどれだけ幸せなのか分かりました。なぜかという、原爆がおきて大人も小供も関係なくおれ、夢があった人もやりたいことがあった人もいたのに死んでしまったからです。そして生き残った人も痛みをたえたり、病気をたえたりして、本当につらかったんだとあらためて思いました。また、原爆というのはとても熱く7000℃もあることが知れました。やけどをするくらい熱いというのは知っていたけれど、太陽より熱いというのを聞いてとてもビックリしました。今回私たちは、おもに、原爆による多くの死者が出て、多くの被爆者が出て、とても苦しい思いをしたということが分かりました。なので初めの方まで私が生きて命のボタンをうけついでいきかないといけません。1日1日を大切に楽しく生きていきたいです。今日はおいそがしい中私たちのために準備をしてくださり本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

表

11/12

私は今まで原爆についてあまり知らなかつたけれど、話を聞いていてとても怖いなと感じました。原子爆弾で死亡率が40%だと知ってとてもおそろしかったです。そのうちの2万人は一瞬のうちに亡くなつてしまつたのだと知つたときはとてもおそろしかつたのです。原子爆弾の表面の温度が7000℃で太陽よりあつたのになんて信じられませんでした。今の日本にいる私はとても幸せななと感じました。アメリカはどこに投下すれば良いかと日本のことを知りつくして、とても怖いと思ひました。今の私たちは戦争のない安全な世の中にいます。そのことはとても幸せなことだと思ひ生活していきたいと思ひました。今日は原爆のことについて知る事ができて良かったのです。今日はありがとうございました。

ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田眞徳(原爆先生)様へ
僕は原爆についてまったく知りませんでした。ただ一つ知っていたのは、もう二度とあってはならないという事だけでした。8月6日午前8時15分に原子爆弾(リトルボーイ)がおとされました。一生忘れてはいけな**い**と思います。思い出したくない人もいます。世界では原子爆弾は戦争を終らせるため**で**しかた**な**い**と**思**っ**て**い**る人もいます。しかし、そんな事はありません、あずか数秒で何万人もの命をうばいました。同時に、夢希望、人生もうばっていきました。池田義三さんはとても素晴らしく、取った行重力はとても善**い**と思います。今の日本も同じ人間同士助けあっていき、また、世界も二度と戦争などを起こさぬようにしてほしいです。この度は、特別授業をして頂きありがとうございました。これからは生きていく事に責任を持って善**い**ことを行っていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、池田義三さんの体験談を義三の子どもである池田貞徳さんから原爆についてのお話を聞いて、改めて広島・長崎への原子爆弾投下は忘れてはならない大切な日本の歴史だと思いました。また、この授業を聞いて心に残ったことは広島に落ちた「リトルボーイ」の中のウラン 60kgのうち燃焼したのは1kgだけだということです。なぜなら、1kgだけでも当時の広島市民 35万人のうち 14万人、5人に2人は亡くなってしまっていることにとっても悲しく思ったからです。また、太陽が 6000℃に対して、リトルボーイの爆心地は 10000℃ということです。「7000℃の少年」のタイトルの意味を自分で考えてみました。それは、リトルボーイは小さな少年という意味なので、当時17歳で出兵させられた義三さんとリトルボーイのことを重ねて、少年と表し、7000℃は原爆の温度で原爆のおそろしさを伝えたいんだと思います。亡くなった人

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

の分まで今ある命を大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆先生の授業を受けて、改めて原爆・戦争の恐ろしさを知りました。私は、教室にある「はだしのゲン」という本を読んだことがあります。この本は、今日の授業と同じ、太平洋戦争の時の日本をえがいた有名な本です。この本を読んだ事があったので、私は戦争の恐ろしさを知っていました。けれど、今日のお話は、私が知らなかったことをもっとたくさん教えてくれました。例えば、亡くなった方々の遺体を焼却するために、何日間も遺体を運ぶために爆心地の近くにいたこと。もう一つは、広島・長崎の他にも原爆投下の候補が4つもあったこと。私は今日、新しく色々な事を学んだ上で、戦争の恐ろしさを強く感じ、日本はこれから戦争をしてほしくないと思いました。原爆先生、今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆ドームを見たことがあります。テレビではなく、生で見ました。近くで見ると、くずれかけているようなかべの様子がよく分かりました。記念館では、生々しい写真や物が数多くあり、何とも言いようのないおそろしさというようなものを感じました。でも、このようなおそろしいものも、アメリカいわく、「一種の実験」なのでしょう。広島市民の40%が亡くなってしまったというのに。苦しむ広島の人々の気持ちなど分からないのに、「原爆のおかげで戦争が終わった」なんて。何をぬけぬけと。このどうしようもない、腹の底からわき上がる、いかり。現アメリカ人のせいではないけれど、どうしてもアメリカをにくんでしまいたいようになります。もっとも、本当の体験者の方にすれば、「お前こそ、知っているような口を聞くんじゃない」と思いかもしれません。けれど、私は心から広島市のこと



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生(池田先生)、今日は原爆のことについてくわしく教えてくださり、ありがとうございました。ぼくは、原爆の事は全く知らないし、興味もありません。だけど、この授業でいろいろな事が知る事ができたのでうれしく思います。

最初に、父 義三さんが17才のときに陸軍に入ったことを教えてくださいました。17才で入ったことに驚きました。1945年8月5日、広島市に一発の原子爆弾が投下されました。エノラ・ゲイという飛行機から、リトルボーイという原子爆弾が投下されたことを初めて知りました。そこから8月9日までの被爆地のできごとなどをまとめてくださいました。最後に義三さんが原子爆弾の怖さなどを教えてくださった時は、本当に今、戦争がなくてよかった、と思いました。戦争で死んでしまった人の分までしっかりと生きていきたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回特別授業をひらいていただき。で感謝して
 います。90分におたる授業でしたがあき
 ませんでした。あらためて単戔争のひさんさ
 が分かりました。言葉がけたと伝えら
 れなくてもし。かりと単戔争のひさんさ
 が伝あ。てきました。少し前に国語
 の授業で原火暴ドームをもとに書いた文章で
 学習をしました。文章を読むよりも、
 や。はり話を聞いて学習をしたほうが
 よいのだなと思いました。原火暴
 以外のことも学べたのでよか。た
 びす。飛行機の進んだ道も分かり
 思。たよりもたくさんこのことを学べ
 ました。原子火暴たんがしてもカがあ。て
 熱いといふことはわか。ていたけれど
 100方ともするのにとほまじりきました。
 ー 火暴子爆たんがどうかされたとき
 ちかくにいた人はかわいそうだとお
 もいました。今日は授業をひらいてくださ。て

ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日は、原爆について話を聞きました。もともと原爆の事知っていて辛い事も知っていたけど思っている以上ものすごく辛い体験だとは思わなかったです。なので原人殺で命を落してほった人のためにも今平和な時代に産まれてきたのでその原爆で命を落とした人のためにもほっとは長生きしたいです。アメリカのせんとう機B-29-エノラゲイでリトルホーイを落としたあとせんとう機が7にけたと告おねアメリカもするかもおと思いましたが、たけど第一候、ネ南は京都とゆうのが、どっくらしました。たけどアメリカの人は古い文化を大切にしたいかと思。たので"しょうしおと"広島に原爆を落とさかってもよかたと思ひました。原爆を落とす条件がありました。①直径5kmを走る②平野である事③空(うかがい)所とゆう条件があったとは知りませんでした。広い県に原爆を落とせばとゆう感いので広島を落した理由かと思ひたいお思ひました。ありがとうです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田真徳さんへ

私は今日たくさん原爆の事について、
分かりました。知らなかった事など
くわしく、分かりやすく教えてください
ました。今の時代は原爆はありませんが、
原爆が本当にあったことを思いながら
生活したいです。お話が変わるのですが
私のおばあちゃんの家が広島県にあります。
「原爆ドーム」というのを見たことか
ないのですが、私たちが中学生になっ
たら行くと思うので、そのときは、池
田さんに教えてもらったことを見
ているとき思い出せたらいいです。
広島に投下された「リトルボーイ」が、
思っていた以上に大きくてビックリ
しました。DVDなども見ましたがあらため
て原爆のことが分かりました。
本当にありがとうございました。
「7000℃の少年」を勉強になりました。

6-3 黒澤 咲希



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田 貞徳 先生へ

先日、11月12日は、私達の学校で、
広島への原爆投下の時のお話を
してくださりありがとうございます。

実際に体験したことがないので、
最初は、「そうなんだ。」としか思いません
でした。しかし、お話を聞いてからは、
ものすごくこわくて、もうあつては
ならないものだと分かりました。

今の日本は戦争がなく、私達は、
しあわせものです。毎日毎日を大切に
生きていきたいと思います。

実際お話を聞いているとき、豆頁の中で
想像をして、ものすごいきょうかでした。
あとからでてくるけむりみたいなもので、
「あ」というまに建物がこわれたり、
人がいなくなったりしたことは
びっくりしました。

先日はありがとうございました。